

代金取立手数料および手形・小切手発行手数料の改定について

平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

全国銀行協会では、2022年11月に「電子交換所」を設立し、全国各地の「手形交換所」を経由して搬送している手形・小切手の交換方法を電子化します。また、政府で閣議決定された約束手形の利用廃止と小切手の全面的な電子化に向けて、2026年度までに手形・小切手の全面的な電子化を目指しています。

それに伴い、2022年11月4日（金）より、代金取立手数料および手形・小切手発行手数料を下記のとおり改定しますので、お知らせいたします。

当金庫ではこれまで、当金庫宛の代金取立手数料を無料とするなどしておりましたが、今回の改定により相応のご負担をお願いすることとなり、お客様には大変ご不便とご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、当金庫宛の代金取立手数料については、2022年12月末まで引き続き『無料』にて取扱させていただきます。

記

1. 改定日

2022年11月4日（金）

2. 改定内容

(1) 代金取立手数料

現行	自店宛	本支店宛	他金融機関宛
同一手形交換所内 (同一県内)の取立	無料	無料	220円
同一手形交換所外 (県外)の取立	—	—	(普通扱) 660円 (至急扱) 880円



改定後	自店宛／本支店宛	他金融機関宛
電子交換	440円 (2022年12月末までは無料)	660円
個別取立 ※	—	(普通扱) 660円 (至急扱) 1,100円

※ 電子交換所不参加金融機関への取立、通帳等の取立など

(2) 手形・小切手発行手数料

現行	小切手帳(50枚綴り)	880円
	手形帳(50枚綴り)	1,100円



改定後	小切手帳(50枚綴り)	1,320円
	手形帳(50枚綴り)	1,650円

以上